

平成26年度・歳出の主なもの
民 生 費 16億3,645万円
(前年度比 3億2,047万円 増)
農林水産業 2億8,555万円
( " 1億5,153万円 減)
土 木 費 15億6,766万円
( " 14億813万円 減)
教 育 費 8億7,619万円
( " 2億34万円 増)

答 事業は  
答 日本語・英語を2万部、韓国語を2万部、日本語・中国語。

## 歳出

### 歳出に関する質疑の主なもの

歳出減となつたもの  
土木費、農林水産費での工事減  
によります。  
歳出増となつたもの  
土木費の国民健康保険料で、1年間で1番安い月の12か月分で計上していたが、今年度からは、年平均を計上しています。  
また、文化情報センター（図書館）の運用開始のため、委託費や備品購入費等が要因になっています。

答 嘴託職員119名、臨時職員46名で前年度比13名増によるものです。

答 委員は

質 恩納通信所跡地利用計画の推進  
答 委員は9名で、主に開発に伴う調整を行つていています。

質 進捗状況は

答 平成26年の3月末で開発許可を取得する予定で、マスター・プランに基づき5期にわたり事業を行う。完成については、平成40年を目指しています。

質 景観むらづくり審議委員は

答 委員は8名で、構成は自治会の代表、有識者、村関係団体で、審議会は年2回の開催を予定しています。

質 観光ナビマップ（多言語）作成

答 日本語・英語を6万部、韓国語を2万部、日本語・中国語。

## 26年度予算・前年度比10億円の減

平成26年度予算が3月定例議会で可決されました。  
25年度予算と比較してみると、公共工事などの減により約10億円の減額となっています。

## 歳入

歳入が増えた項目は

個人村民税や固定資産税で大学関連の高所得者が増えたことによるものと、大学院大学の居住区及び大型ホテルが建設されたことによるものです。

歳入が減った項目は

分担金及び負担金、国庫支出金、県支出金で大型公共工事の減によるものです。

平成26年度・歳入の主なもの
個人村民税 2億6,670万円 (前年度比 1,113万円増)
固定資産税 8億9,247万円 ( " 2,859万円増)
分担金・負担金 2,827万円 ( " 9,858万円減)
国庫支出金 14億5,604万円 ( " 9億9,991万円減)
県支出金 5億4,593万円 ( " 6,369万円減)

一般会計 72億4千万円  
特別会計 16億7千万円

## 歳入に関する質疑の主なもの

質 簡素な給付措置（臨時福祉給付金）事業補助金とは

答 消費税率の引上げにより、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時の措置で、給付対象者は課税されていない者で、1万円を給付するものです。

質 子育て世帯臨時特例給付金事業補助金とは

答 消費税率の引上げにより、子育児手当とは別で、簡素な給付措置と類似の給付金として、併給して世帯への影響を緩和するため、臨時的な給付措置です。

質 沖縄振興特別推進交付金は

答 仲泊内海周辺活性化施設整備事業、万座毛周辺活性化施設整備事業、観光ナビマップ（多言語）作成事業が今年度新たに導入する事業です。

質 万座毛周辺活性化事業は駐車場やトイレ、売店等の全体的な実施計画を策定するものです。

質 予算委員会での意見

答 万座毛は恩納村の景勝地で多くの観光客が訪れるため、立案のみならず、地元の産物等を販売するなど、活性化に繋げてほしい



万座毛駐車場

説明 赤間多目的運動場（屋外体育館）は、村が直接管理運営をしていましたが、今年度から村体育施設の指定管理の中に加えることになります。